

京都経済短期大学 経営情報学科

今瀬政司ゼミナール卒業論文集

2019年1月31日

ゼミ担当教員講評

京都経済短期大学准教授 今瀬 政司

今瀬ゼミ生の皆さん！ 沖未生那さん、兼松裕未さん、久米将太郎さん、下谷相太さん、背戸雄太さん、竹中遥香さん、田中晶子さん、田畑優奈さん、堤達彦さん、西川美緒さん、林明澄さん、林茂寿さん、福山久留美さん、松本匠平さん、松本佑太さん、山田大輔さん、渡野佑也さん（五十音順）。全員それぞれに個性豊かで立派な14,000字超の「卒業論文」の作成、大変お疲れ様でした！ 本当によく頑張ったと思います。卒業論文を拝読していると、個性豊かな一人一人の顔が目に浮かび、話し声が聞こえてきます。

ゼミでは、全体テーマ「自治と協働による地域づくり」のもと、基礎・専門知識、実社会で役立つ知識・ノウハウ、調査研究・実践活動・論文作成等のノウハウ、自己をチェックし改善する力、思いを伝える表現力、人と議論・協働する力などの学習に努めました。

1年生後期に、全員一人一人が独自プロジェクト（調査研究・実践活動・卒業論文）の企画書（2,000字超）を作成しました。ゼミ内発表会でプレゼンして、アドバイスを受け、更新・再提出を繰り返しました。2年生前・後期に、企画書に基づいて、文献調査、地域の人たちと協働して実践活動・ヒアリング調査・現地調査等に取り組み、卒業論文の作成を進めて、ゼミ内発表会を行いました。6月6日に4,000字超、7月11日に6,000字超、11月7日に14,000字超の卒業論文（初稿）を17名全員が書き上げました。12月20日の本学ゼミ研究発表会では、17名の各卒論要旨を山田さん、竹中さん、堤さんが代表して発表しました。初稿提出後も11月から1月にかけて、何度も今瀬からの個別面談アドバイスを受けて、更新・再提出を繰り返しました。そして、1月末に17名全員による「今瀬ゼミ卒業論文集」を発行しました。今瀬研究室ホームページ (http://sicnpo.jp/imase-kyoto_econ/) にも一部掲載しました。

ゼミ生の皆さん！ 成長しましたね！ いま実感を持って感じています。とても嬉しく、感謝の気持ちで一杯です。皆さんの成長と希望におめでとう！